

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7 本文-003-3 改2
提出年月日	2020年6月11日

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料  
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち  
使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備  
(燃料プール冷却浄化系)

2020年6月

東京電力ホールディングス株式会社

#### 4.1 燃料プール冷却浄化系

##### (1) 熱交換器

- ・常設

- a. 燃料プール冷却浄化系熱交換器（設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）

##### (2) ポンプ

- ・常設

- a. 燃料プール冷却浄化系ポンプ（設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）

##### (5) スキマサージ槽

- a. スキマサージタンク（設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）

##### (8) 主配管

- ・常設

4 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る次の事項

4.1 燃料プール冷却浄化系

(1) 熱交換器の名称, 種類, 容量, 最高使用圧力 (管側及び胴側の別に記載すること。), 最高使用温度 (管側及び胴側の別に記載すること。), 伝熱面積, 主要寸法, 材料, 個数及び取付箇所 (常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

a. 燃料プール冷却浄化系熱交換器 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)

			変更前	変更後		
名称			燃料プール冷却浄化系熱交換器 (1, 2, 5, 7 号機共用) *1	燃料プール冷却浄化系熱交換器 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)		
種類	—		横置 U 字管式			
容量 (設計熱交換量)	MW/個		□以上 (1.92* <sup>3</sup> ) *2	変更なし		
管側	最高使用圧力	MPa	1.57* <sup>2</sup>	変更なし 77* <sup>4</sup>		
	最高使用温度	℃	66			
胴側	最高使用圧力	MPa	1.37* <sup>2</sup>			
	最高使用温度	℃	70			
伝熱面積		m <sup>2</sup> /個	□以上 (□* <sup>3</sup> ) *5			
主要寸法	管側	胴内径* <sup>6</sup>	mm	700* <sup>3</sup>	変更なし	
		胴板厚さ* <sup>7</sup>	mm	□* <sup>8</sup> (12.0* <sup>3</sup> )		
	鏡板厚さ* <sup>9</sup>	mm	□* <sup>8</sup> (12.0* <sup>3</sup> )			
	鏡板の形状に係る寸法		mm	700* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup> (鏡板の中央部における内面の半径) 70* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup> (すみの丸みの内半径)		
	管台外径 (管側入口)		mm	216.3* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup>		
	管台厚さ (管側入口)		mm	□ (8.2* <sup>3</sup> ) * <sup>8</sup>		
	管台外径 (管側出口)		mm	216.3* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup>		
	管台厚さ (管側出口)		mm	□ (8.2* <sup>3</sup> ) * <sup>8</sup>		
	側	胴フランジ厚さ	mm	40.0* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup>		
	胴側	胴内径* <sup>10</sup>	mm	700* <sup>3</sup>		
		胴板厚さ* <sup>11</sup>	mm	□* <sup>8</sup> (12.0* <sup>3</sup> )		
		鏡板厚さ* <sup>12</sup>	mm	□* <sup>8</sup> (12.0* <sup>3</sup> )		
		鏡板の形状に係る寸法		mm		700* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup> (鏡板の中央部における内面の半径) 70* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup> (すみの丸みの内半径)
		管台外径 (胴側入口)		mm		216.3* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup>

				変更前	変更後
主要寸法	側	管台厚さ（胴側入口）	mm	□ (8.2* <sup>3</sup> ) * <sup>8</sup>	変更なし
		管台外径（胴側出口）	mm	216.3* <sup>3</sup> , * <sup>8</sup>	
		管台厚さ（胴側出口）	mm	□ (8.2* <sup>3</sup> ) * <sup>8</sup>	
	管板厚さ	mm	□ * <sup>8</sup> (59.0* <sup>3</sup> )		
	伝熱管外径	mm	□ * <sup>3</sup>		
	伝熱管厚さ	mm	□ * <sup>8</sup> (□ * <sup>3</sup> )		
	全長	mm	5400* <sup>3</sup>		
材料	側	管 胴 板	—	SUS304	変更なし
		鏡 板	—	SUS304	
	側	胴 フ ラ ン ジ	—	SUS304* <sup>8</sup>	
	胴側	胴 板	—	SB410* <sup>13</sup>	
		鏡 板	—	SB410* <sup>13</sup>	
	管	管 板	—	SUS304	
		伝 熱 管	—	SUS304TB	
個数	—	2			
取付箇所	系 統 名	—	燃料プール冷却浄化系* <sup>8</sup>		
	設 置 床	—	原子炉建屋 T.M.S.L. 18100mm * <sup>8</sup>		
	溢水防護上の区画番号	—			
	溢水防護上の配慮が必要な高さ	—			

注記\*1：記載の適正化を行う。既工事計画書には「(1)燃料プール冷却浄化系熱交換器」と記載。

\*2：SI単位に換算したものである。

\*3：公称値を示す。

\*4：重大事故等時における使用時の値。

\*5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「□」と記載。記載内容は、設計図書による。

\*6：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室内径」と記載。

\*7：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室胴部厚さ」と記載。

\*8：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*9：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室鏡板厚さ」と記載。

\*10：記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体内径」と記載。

\*11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体厚さ」と記載。

\*12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴部鏡板厚さ」と記載。

\*13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SB42」と記載。記載内容は、設計図書による。

(2) ポンプの名称, 種類, 容量, 揚程又は吐出圧力, 最高使用圧力, 最高使用温度, 主要寸法, 材料, 個数及び取付箇所並びに原動機の種類, 出力, 個数及び取付箇所 (常設及び可搬型の別に記載すること。)

・常設

a. 燃料プール冷却浄化系ポンプ (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)

			変更前	変更後		
名 称			燃料プール冷却浄化系ポンプ (1, 2, 5, 7 号機共用) *1	燃料プール冷却浄化系ポンプ (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)		
ポンプ	種 類	—	ターボ形	変更なし		
	容 量*2	m <sup>3</sup> /h/個	□以上*3 (250*4)			
	揚 程*5	m	□以上*3 (80*4)			
	最 高 使 用 圧 力	MPa	1.57*3			
	最 高 使 用 温 度	℃	66*3		変更なし 77*6	
	主	吸 込 内 径	mm		200.0*3, *4	変更なし
		吐 出 内 径	mm		200.0*3, *4	
	要 寸 法	ケ ー シ ン グ 厚 さ	mm		□ (25.0*4) *3	
		た て	mm		660*3, *4	
		横	mm		1020*3, *4	
	材 料	ケ ー シ ン グ	—		□	
		ケ ー シ ン グ カ バ ー	—		□*3	
	個 数	—	2		変更なし	
	取 付 箇 所	系 統 名	—			
設 置 床		—	原子炉建屋 T.M.S.L. 18100mm *3			
取 付 箇 所	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—	—	R-2F-4		
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	EL. 0.34m 以上		
原 動 機	種 類	—	誘導電動機	変更なし		
	出 力	kW/個	110			
	個 数	—	2			
	取 付 箇 所	—	ポンプと同じ*3			

注記\*1 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「(2)燃料プール冷却浄化系ポンプ」と記載。

\*2 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格容量」と記載。

- \*3 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*4 : 公称値を示す。
- \*5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格揚程」と記載。
- \*6 : 重大事故等時における使用時の値。

(5) スキマサージ槽の名称, 種類, 容量, 主要寸法, 材料及び個数

a. スキマサージタンク (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)

		変 更 前*1		変 更 後		
名 称		スキマサージタンク (1, 2, 5, 7 号機共用)		スキマサージタンク (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用)		
種 類	—	たて形円筒タンク埋込式		変更なし		
容 量	m <sup>3</sup> /個	25				
主 要 寸 法	内 径	mm	2300*2			
	深 さ	mm	6600*2			
要 寸 法	ライニング材厚さ	mm	□ (6.0*2)			
	底 板 厚 さ	mm	□ (6.0*2)			
寸 法	管台外径 (流体出口)	mm	318.5*2			
	壁 厚 さ	使用済燃料貯蔵 プ ー ル 側	mm			735*2, *3
		原 子 炉 ウ ェ ル 側	mm			1018*2, *3
材 料	ラ イ ニ ン グ 材	—	SUS304			
	底 板	—	SUS304			
	壁	—	鉄筋コンクリート			
個 数	—	2				

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は, 設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 : ライニング材を含む厚さを示す。

(8) 主配管（スプレイヘッドを含む。）の名称，最高使用圧力，最高使用温度，外径，厚さ及び材料（常設及び可搬型の別に記載し，可搬型の場合は，個数及び取付箇所を付記すること。）

・常設

変 更 前						変 更 後								
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料			
燃 料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	スキマサージタンク ～ 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系分岐部 (1, 2, 5, 7号機共用)  *1	—				燃料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	スキマサージタンク ～ 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系分岐部 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	静水頭	77*2	318.5*3, *4, *5	10.3*3, *4, *5	SUS304TP*3, *5		
		静水頭	66	318.5*4	10.3*4		SUS304TP	変更なし	変更なし 77*2	変更なし				
		—					静水頭	77*2	*3, *4	*3, *4	318.5 /318.5 /318.5	10.3 /10.3 /10.3	SUS304TP*3	
	—				*3, *4	*3, *4			318.5 / — /318.5	10.3 / — /10.3	SUS304TP*3			
	燃 料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系分岐部 ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ (1, 2, 5, 7号機共用)  *1	静水頭	66	318.5*4	10.3*4	SUS304TP	変更なし	変更なし 77*2	変更なし				
			—				燃 料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	燃料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系 ポンプ (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	静水頭	77*2	318.5*3, *4, *5	10.3*3, *4, *5	SUS304TP*3, *5	
			1.57*6	66	318.5*4	10.3*4			STPT410*7	変更なし	変更なし 77*2	変更なし		
—				燃 料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	燃料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系 ポンプ (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	1.57	77*2	*3, *4	*3, *4	318.5*3, *4, *5 10.3*3, *4, *5	STPT410*3, *5			
—								*3, *4	*3, *4	318.5 /318.5 /216.3	10.3 /10.3 / 8.2	STPT410*3		
—								*3, *4	*3, *4	318.5 /216.3	10.3 / 8.2	STPT410*3		
1.57*6	66	216.3*4	8.2*4	STPT410*7	変更なし	変更なし 77*2	変更なし							
—				燃 料 プ ー ル 冷 却 浄 化 系	(次頁へ続く)	1.57	77*2	216.3*3, *4, *5	8.2*3, *4, *5	STPT410*3, *5				
(次頁へ続く)														



変 更 前						変 更 後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
(前頁からの続き)	—					(前頁からの続き)	1.57	77*2	*3, *4 267.4 / — /216.3	*3, *4 9.3 / — / 8.2	STPT410*3
						*3, *4 267.4 /216.3			*3, *4 9.3 / 8.2	STPT410*3	
燃 料 プ ール 冷 却 浄 化 系	*8 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系分岐部 ～	静水頭	66	318.5*4	10.3*4	SUS304TP	燃 料 プ ール 冷 却 浄 化 系	変更なし			
	燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(B)分岐部	1.37	182	318.5*4	10.3*4	STPT410					
	*8 燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(B)分岐部 ～ E11-F016B	1.37	182	318.5*4	10.3*4	STPT410					
	*8 燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(B)分岐部 ～ 燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(A)(C)分岐部	1.37	182	318.5*4	10.3*4	STPT410					
	*8 燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(A)(C)分岐部 ～ E11-F016C	1.37	182	318.5*4	10.3*4	STPT410					
	*8 燃料プール冷却浄化系配管残留熱 除去系配管(A)(C)分岐部 ～ E11-F016A	1.37	182	318.5*4	10.3*4	STPT410					

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	
燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) 吐出ライン分岐部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	216.3*4	8.2*4	STPT410*7	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) 吐出ライン分岐部 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	変更なし	変更なし 77*2	変更なし		
	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) 吐出ライン分岐部 ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	267.4*4	9.3*4	STPT410*7	燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) 吐出ライン分岐部 ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	変更なし	77*2	216.3*3, *4, *5	8.2*3, *4, *5	STPT410*3, *5
										267.4 /216.3	9.3 / 8.2	STPT410*3
										267.4 /267.4 /267.4	9.3 / 9.3 / 9.3	STPT410*3
	燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 ～ ろ過脱塩器バイパスライン分岐部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	267.4*4	9.3*4	STPT410*7	燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 ～ ろ過脱塩器バイパスライン分岐部 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	1.57	77*2	267.4 /267.4 /216.3	9.3 / 9.3 / 8.2	STPT410*3
	267.4*3, *4, *5									9.3*3, *4, *5	STPT410*3, *5	
燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 ～ ろ過脱塩器バイパスライン分岐部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	267.4*4	9.3*4	STPT410*7	燃料プール冷却浄化系	変更なし	77*2	変更なし		
										267.4 / — /267.4	9.3 / — / 9.3	STPT410*3

変更前						変更後								
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料			
燃料プール冷却浄化系	*9 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	216.3*4	8.2*4	STPT410*7	燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) ～ 燃料プール冷却浄化系ポンプ(A) 吐出ライン合流部 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	変更なし	77*2	変更なし			
	*9 ろ過脱塩器バイパスライン分岐部 ～ 燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	267.4*4	9.3*4	STPT410*7		変更なし						
	216.3*4			8.2*4	STPT410*7									
	*10 燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器 ～ ろ過脱塩器出口ライン合流部 (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57*6	66	216.3*4	8.2*4	SUS304TP		変更なし						
	267.4*4			9.3*4	SUS304TP									
	*10 ろ過脱塩器出口ライン合流部 ～ 燃料プール冷却浄化系熱交換器 (1, 2, 5, 7号機共用)	—						ろ過脱塩器出口ライン合流部 ～ 燃料プール冷却浄化系熱交換器 (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	1.57	77*2	*3, *4 267.4 / — /267.4	*3, *4 9.3 / — / 9.3	SUS304TP*3	
	1.57*6	66	267.4*4	9.3*4	SUS304TP	変更なし			77*2	変更なし				
	—					1.57			77*2	*3, *4 267.4 /267.4	*3, *4 9.3 / 9.3	SUS304TP*3		
										*3, *4 267.4 /216.3	*3, *4 9.3 / 8.2	SUS304TP*3		
	1.57*6	66	216.3*4	8.2*4	SUS304TP	変更なし			77*2	変更なし				
—					1.57	77*2	216.3*3, *4, *5	8.2*3, *4, *5	SUS304TP*3, *5					

変更前						変更後								
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料			
燃料 プール 冷却 浄化 系	—					ろ過脱塩器バイパスライン分岐部 ～ ろ過脱塩器バイパスライン合流部	1.57	77*2	267.4*4	9.3*4	STPT410			
	—								267.4*4, *5	9.3*4, *5	STPT410*5			
	—								267.4*4	9.3*4	SUS304TP			
	—					燃料プール冷却浄化系ポンプ(B) 吐出ライン分岐部 ～ ろ過脱塩器バイパスライン合流部	1.57	77*2	267.4*4	9.3*4	STPT410			
	—								267.4*4	9.3*4	SUS304TP			
	—					ろ過脱塩器バイパスライン合流部 ～ ろ過脱塩器出口ライン合流部	1.57	77*2	267.4	9.3	SUS304TP			
	—								/267.4	/9.3				
	—					267.4	9.3	SUS304TP						
	*11 燃料プール冷却浄化系熱交換器 ～ G41-F016 (1, 2, 5, 7 号機共用)						燃料プール冷却 浄化系	1.57	77*2	216.3*3, *4, *5	8.2*3, *4, *5	SUS304TP*3, *5		
										変更なし	変更なし 77*2	変更なし		
										1.57	77*2	*3, *4 267.4	*3, *4 9.3	SUS304TP*3
												*3, *4 /216.3	*3, *4 /8.2	
—						1.57	77*2	*3, *4 267.4	*3, *4 9.3	SUS304TP*3				
—								*3, *4 /267.4	*3, *4 /9.3					
—						変更なし	変更なし 77*2	変更なし						
—						変更なし	変更なし 77*2	変更なし						

変更前						変更後							
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料		
燃料プール冷却浄化系	—					燃料プール冷却浄化系	G41-F016 <sup>*3</sup> ～ 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系合流部	1.57	77 <sup>*2</sup>	267.4 <sup>*4</sup> / — /267.4	9.3 <sup>*4</sup> / — / 9.3	SUS304TP	
	*11 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系合流部 ～ 使用済燃料貯蔵プール (1, 2, 5, 7号機共用)	1.57 <sup>*6</sup>	66	267.4 <sup>*4</sup>	9.3 <sup>*4</sup>		SUS304TP	燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系合流部 ～ 使用済燃料貯蔵プール (設計基準対象施設としてのみ 1, 2, 5, 7号機共用)	変更なし	変更なし 77 <sup>*2</sup>	変更なし		
		—					1.57		77 <sup>*2</sup>	267.4 <sup>*3, *4, *5</sup>	9.3 <sup>*3, *4, *5</sup>	SUS304TP <sup>*3, *5</sup>	
		—								267.4 <sup>*3, *4</sup> /267.4	9.3 <sup>*3, *4</sup> / 9.3	SUS304TP <sup>*3</sup>	
		—								267.4 <sup>*3, *4</sup> /216.3	9.3 <sup>*3, *4</sup> / 8.2	SUS304TP <sup>*3</sup>	
		1.57 <sup>*6</sup>	66	216.3 <sup>*4</sup>	8.2 <sup>*4</sup>		SUS304TP		変更なし	変更なし 77 <sup>*2</sup>	変更なし		
	—						1.57	77 <sup>*2</sup>	216.3 <sup>*3, *4, *5</sup>	8.2 <sup>*3, *4, *5</sup>	SUS304TP <sup>*3, *5</sup>		
	—								216.3 <sup>*3, *4</sup>	8.2 <sup>*3, *4</sup>	SUS304 <sup>*3</sup>		
	*8 E11-F015 ～ 燃料プール冷却浄化系及び 残留熱除去系合流部	1.57	66	406.4 <sup>*4</sup>	12.7 <sup>*4</sup>		SUS304TP	変更なし					
				267.4 <sup>*4</sup>	9.3 <sup>*4</sup>		SUS304TP						

注記\*1 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「スキマサージタンクから燃料プール冷却浄化系ポンプまで」と記載。

\*2 : 重大事故等時における使用時の値。

\*3 : 本設備は既存の設備である。

\*4 : 公称値を示す。

\*5 : エルボを示す。

\*6 : SI 単位に換算したものである。

- \*7 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「STPT42」と記載。記載内容は、設計図書による。
- \*8 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*9 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料プール冷却浄化系ポンプから燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器まで」と記載。
- \*10 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器から燃料プール冷却浄化系熱交換器まで」と記載。
- \*11 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料プール冷却浄化系熱交換器から使用済燃料貯蔵プールへ」と記載。